

西暦	元号	主なできごと
1922	大正11	.2 ワシントン海軍軍縮条約・九か国条約調印
1923	大正12	.9-1 関東大震災, 京浜地区に戒厳令〔~11月15日〕
1924	大正13	.1 第二次護憲運動 .6 護憲三派連立内閣 .11 婦人参政権獲得同盟会結成 (市川房江ら)
1925	大正14	.1 日ソ基本条約 (国交回復) .4 治安維持法公布 .5 普通選挙法公布
1926	大正15/昭和元	.12 大正天皇没 (48歳), 摂政裕仁親王即位, 昭和と改元
1927	昭和2	.3 金融恐慌始まる .4 枢密院, 台湾銀行救済緊急勅令案否決, 若槻内閣総辞職。3週間のモラトリアム (支払猶予令) 実施 (緊急勅令)
1928	昭和3	世界恐慌と不況の深刻化
		.2 初の普通選挙実施 .6 張作霖を爆殺 (満州某重大事件)
		世界恐慌と不況の深刻化
		◇ファシズムの台頭と大陸進出
1930	昭和5	.1 金解禁実施。ロンドン海軍軍縮条約参加 (全権若槻礼次郎) .4 軍縮条約に調印, 統帥権干犯として政治問題化
1931	昭和6	.9-18 関東軍, 柳条湖付近の満鉄線路爆破 (満州事変の開始) .12 金輸出再禁止 ◇北海道・東北大飢饉, 娘の身売り盛ん。農村恐慌深刻。
1932	昭和7	.2 リットン調査団来日 .3 満州国建国 .5 犬養首相射殺 (五・一五事件) .9 満州国承認, 日満議定書調印
1933	昭和8	.2 連盟総会, 日本の満州撤退勧告案を42対1で可決。松岡洋右代表退場 .3 国際連盟を脱退
1934	昭和9	.3 満州国帝制実施 (皇帝溥儀)
1935	昭和10	.8 国体明徴声明
1936	昭和11	.1 ロンドン海軍軍縮条約から脱退 .2 二・二六事件 .11 日独防共協定調印

大正～昭和期の人物史

昭和天皇 生没年1901～1989。日本の第124代天皇。諱は裕仁。大正天皇の第一皇子。大日本帝国の崩壊から占領期を経て、戦後日本の復興を見届けた。「昭和」は歴代元号で最長。歴代天皇の中で在位期間最長。

高橋是清 生没年1854～1936。元仙台藩士。総理大臣や大蔵大臣を歴任。財政のスペシャリスト。金融恐慌を収束させ、昭和恐慌下で最悪の経済状況を世界最速で脱出させる。二・二六事件において凶弾に倒れた。

石原莞爾 生没年1889～1949。陸軍軍人。最終階級は中佐。満州事変の首謀者、軍事思想家。関東軍作戦参謀のとき、満州事変を起こす。東条英機とは犬猿の仲で、太平洋戦争には終始反対。戦後の戦犯指定されず。